

2017 年度(平成 29 年度)定時社員総会資料



一般社団法人

日本シェアサイクル協会

事務局：東京都中央区日本橋小網町7番2号 ペンてるビル7F

TEL：03-3663-6281

一般社団法人 日本シェアサイクル協会

2017年度（平成29年度）定時社員総会

日 時：2017年5月16日（火） 11:00～11:40

場 所：KKRホテル東京「丹頂の間」

東京都千代田区大手町1-4-1

《議 案》

第1号議案	2016年度事業報告について	P-1～2
第2号議案	2016年度収支決算及び監査報告について ①収支決算 ②監査報告	P-3～5
第3号議案	2017年度事業計画および予算（案）について ①事業計画 ②予算（案）	P-6～7
第4号議案	2017年度役員の新任について	P-8
参考資料	(1) 2017年ロードマップ（案）について (2) 2017年度組織図（案）について (3) 役員、特別顧問、顧問名簿	参考-1 参考-2 参考-3

第1号議案-1 2016年度（平成28年度）事業報告

2016年度（平成28年度）事業計画	2016年度（平成28年度）事業計画に対する結果報告
<p>シェアサイクル普及の機運が益々高まる中、(一社)日本シェアサイクル協会(JSCA)は3期目を迎える。</p> <p>国土交通省の最新情報によるとシェアサイクルを本格導入している全国自治体は77都市を数え、国土交通省目標の100都市に向け全国的に増えている。</p> <p>また、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催まで4年となり、東京都主要区において「広域化実験」がスタートし、利用の重要な指標の一つである「回転率」も順調に上がっている、という報告を受けている。</p> <p>本年度は、具体的テーマに対する提言等、協会としてより一層の強化を進める重要な年である。</p>	<p>シェアサイクル導入の機運は高まり、東京都では相互乗り入れが6区(江東区、千代田区、港区、中央区、新宿区、文京区)になり、実験の成果を検証中である。</p> <p>東京都環境局を訪問し、東京都のシェアサイクルの拡充を図るべく、当協会との連携を依頼した。全国の自治体では着実に導入が進み87カ所で導入されている。</p>
《具体的活動》	
<p>1. 運営委員会の活動</p> <p>①国・各都市・関連業界に対しての活動</p> <p>国・各都市・関連業界の動きを幅広く情報収集すると共に情報発信を行う。</p> <p>昨年度、協会として「シェアサイクルの社会的役割検討」という視点で行った、文献の整理による協会の考えを、広くシェアサイクルのメリットとして公表し、訴えていく。</p> <p>②東京都に対しての活動強化</p> <p>都及び各区の動向に合わせ、都及び各区関連部門等とディスカッションする意見具申を目標に活動する。特に本年は具体的なテーマ設定を目指すし、協会としての意見具申の場を作ることを目標に活動する。</p> <p>都及び主要4区が発表する「広域化実験」の総括をよく吟味し、あるべき姿(システム、事業体等)を都に対し提案活動を行う。</p>	<p>1. 運営委員会の活動</p> <p>①国・各都市・関連業界に対しての活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自治体国際フォーラム321号」(発行:(一社)自治体国際化協会)に、原稿を寄稿した。 ・「シェアリングエコノミー市場動向」(発行:(株)シード・プランニング)に資料の提供を行い、シェアサイクルの紹介をした。 <p>②東京都に対しての活動強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宿区のシェアサイクル担当者にヒアリングを行い、導入後の問題点等を確認した。 ・他の区にも同様のアプローチを継続中。
<p>2. 技術委員会の活動</p> <p>会員の要望を受け、国内の実情調査を行うため「見学会」を実施する。</p> <p>「海外視察」を計画し、他友好団体との共催または、協会顧問等をコーディネーターとして「先進国」の事情を体験学習する場を企画する。</p> <p>「技術委員会」を中心とした技術進歩改善に関する調査・研究の推進を会員主体で行う。</p> <p>技術委員会のもとに「あるべき姿WG」を立ち上げ、協会として提言すべき戦略策定に努め、その上で具体的活動方針を決め、活動強化を図ると共に特に本年度は「シェアサイクルのシステム、自転車等への提言」を行う。</p> <p>シェアサイクルポート「ピクトグラム」策定の為専門家の意見を取り入れる活動を行う。</p>	<p>2. 技術委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌のポロクル、中野シェアペダル(自駐工と合同)の見学会を行った。 ・今年度は海外視察を見送った。 ・中国からの使節団「金通」を迎え情報の交換を行った。 ・パナソニック、ブリヂストンなどメーカーとシェアサイクルとしての自転車の在り方について情報交換を行った。
<p>3. 広報委員会の活動</p> <p>協会各顧問から寄稿を募り発表いただきたいという「シェアサイクルの今」(第2版)を秋にまとめを行い、広報活動を行う。</p>	<p>3. 広報委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「シェアサイクルの今」(第2版)を作成した。 ・シェアサイクル バンフレット「what's シェアサイクル」を自治体等へ向け作成した。 ・「パーキングプレス」の日本シェアサイクル協会専用ページに、連載第2弾として顧問の方々に2017年2月号より、「日本のシェアサイクルのあり方」と題してご寄稿をいただいている。 ・ピクトグラム検討会を開催し、日本サインデザイン協会、交通エコロジー・モビリティ財団を招き講演いただいた。 ・関連業界としては、国際観光施設協会と共働して、木のサイクルラックを使用したシェアサイクルの提案を行った。 <p>また、協同出展した国際ホテルレストランショーにおいて、当協会員である自活研の事務局長内海氏が自転車に関する講演を行い、当協会をアピールした。</p>

2016年度（平成28年度）一般社団法人日本シェアサイクル協会ロードマップ

No.	活動項目	内 容	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	主幹事
1	総会	総会		5/10 (火) 11：00～											高橋会長
2	賀詞交歓会	賀詞交歓会										1/17 (火) 12:00 (自駐工合同)			高橋会長
3	理事会	理事会	第1回 4/22 (金) 13：30～	第2回 5/10 (火) 11：30～							第3回 12/15 (木) (理)16：30～ (会)17：30～				高橋会長
4	総務委員会	総務委員会				第1回 7/7 (木) 13：30～ (アイオス五反田)			第2回 10/13 (木) 10：30～					第3回 3/9 (木) 10：00～	高橋会長
5	顧問会	顧問会議					第1回 8/25 (木) 16：00～								屋井顧問
6	技術委員会	定例委員会			第1回 6/16 (木) 13：30～				第2回 10/13 (木) 10：30～					第3回 3/9 (木) 10：00～	森井専務理事
7	技術委員会	見学会						9/15 (木) 札幌ポロカル						3/9 (木) 中野ジャパガル	森井専務理事
8	技術委員会	海外研修会（未定）													
9	広報委員会	定例委員会			第1回 6/16 (木) 10：30～				第3回 10/13 10/13 (木) 10：30～					第4回 3/9 (木) 10：00～	小林副会長
10	広報委員会	ピクトグラムの検討			第2回 6/15 (木) 15：00～ (キヤバ)				10/13 (中間報告)					3/9 (木) (最終報告)	小林副会長
11	広報委員会	ホームページのリニューアル http://www.gia-jasca.net	◎												事務局
12	広報委員会	月刊誌【ハ・ケンガブ・ス】 広報提言連載													事務局
13	広報委員会	「シェアサイクルの今」 (第2版) 編集・発行						第1回 9/27 (火) 15：00～		第2回 11/2 (木) 16：00～	第3回 12/6 (火) 16：00～		第4回 2/15 (木) 16：00～		小林副会長
14	広報委員会	「what'sシェアサイクル」 編集・発行			第1回 6/16 (木) 13：30～				第2回 10/13 (木) 10：30～	第3回 11/2 (木) 14：00～			パンフレット 発行		小林副会長
15	広報委員会	国際ホテルレストラン ショーへの出展							10/3 (月) 14：30～	11/2 (木) 15：00～ 11/29 (火) 15：00～	パネル・パンフレット作成 →		2/21-24 東京ビッグ サイト展示会		小林副会長

貸 借 対 照 表

平成29年3月31日現在

一般社団法人日本シェアサイクル協会
(単位：円)

資産の部			
	一般会計	収益事業会計	合計
流動資産	3,094,642	0	3,094,642
預金	2,954,642	0	2,954,642
他会計仮払金	140,000	0	140,000
資産合計	3,094,642	0	3,094,642
負債の部			
	一般会計	収益事業会計	合計
流動負債	6,126	210,000	216,126
預り金	6,126	0	6,126
未払法人税等	0	70,000	70,000
他会計仮受金	0	140,000	140,000
負債合計	6,126	210,000	216,126
純資産の部			
	一般会計	収益事業会計	合計
利益剰余金	3,088,516	△ 210,000	2,878,516
繰越利益剰余金	914,236	△ 112,800	801,436
当期純利益	2,174,280	△ 97,200	2,077,080
純資産合計	3,088,516	△ 210,000	2,878,516
負債・純資産合計	3,094,642	0	3,094,642

損 益 計 算 書

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月 31日

一般社団法人日本シェアサイクル協会
(単位：円)

	一般会計	収益事業会計	合計
経常損益の部			
【経常収益】			
事業収益			
受取入会金			
正会員	120,000	0	120,000
	120,000	0	120,000
受取会費			
正会員	5,520,000	0	5,520,000
賛助会員	1,320,000	0	1,320,000
	6,840,000	0	6,840,000
事業収益			
行事等	690,500	0	690,500
	690,500	0	690,500
財務収益			
受取利息	50	0	50
	50	0	50
経 常 収 益 計	7,650,550	0	7,650,550
【経常費用】			
事業費用			
旅費交通費	7,800	0	7,800
会議費	1,479,424	0	1,479,424
交際費	73,883	0	73,883
広告宣伝費	65,880	0	65,880
図書印刷費	480,600	0	480,600
	2,107,587	0	2,107,587
管理費用			
交際費	120,000	0	120,000
広告宣伝費	972,000	0	972,000
消耗品費	24,084	0	24,084
支払手数料	2,279,793	0	2,279,793
租税公課	6	0	6
	3,395,883	0	3,395,883
経 常 費 用 計	5,503,470	0	5,503,470
経 常 利 益	2,147,080	0	2,147,080
経常外損益の部			
【経常外収益】			
過年度損益修正益	27,200	0	27,200
	27,200	0	27,200
経 常 外 収 益 計	27,200	0	27,200
【経常外費用】			
過年度損益修正損		27,200	27,200
	0	27,200	27,200
経 常 外 費 用 計	0	27,200	27,200
税 引 前 当 期 純 利 益	2,174,280	△ 27,200	2,147,080
法人税、住民税及び事業税	0	70,000	70,000
当 期 純 利 益	2,174,280	△ 97,200	2,077,080

2016年度（平成28年度）事業会計監査報告

2017年 5月 16日

一般社団法人
日本シェアサイクル協会
会 長 高橋 洋二 殿

会 計 監 査 報 告

一般社団法人 日本シェアサイクル協会 2016年度の決算につき、監査をした結果
すべて適法正確であることを確認いたしましたので報告致します。

監事

片岡 勉



一般社団法人 日本シェアサイクル協会 2017 年度(平成 29 年度)事業計画(案)

シェアサイクル普及の機運が益々高まる中、(一社)日本シェアサイクル協会(JSCA)は4期目を迎える。国土交通省の最新情報によるとシェアサイクルを本格導入している全国自治体は87都市を数え、国土交通省目標の100都市に向け全国的に増えている。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催まで3年となり、東京都江東・千代田・港・中央・新宿・文京の6区において「広域化実験」が実施され、利用の重要な指標の一つである「回転率」も順調に上がっているとの報告を受けている。本年度は、具体的テーマに対する提言等、協会としてより一層の強化を進める重要な年である。

《具体的活動》

①総務部会

- ・国・各都市・関連業界の動きを幅広く情報収集するとともに情報発信を行う。
- ・各都市で導入されているシェアサイクルの導入効果について情報収集し、協会としてシェアサイクル導入意義を発信する。
- ・都及び各区のシェアサイクル担当者にヒアリングを行い、導入後の問題点等を確認するとともに、協会としてあるべき姿(システム、事業スキーム等)を提案する。

②技術部会

◆製造技術ワーキング

- ・技術部会を中心とした技術進歩改善に関する調査・研究の推進を会員主体で行う。

◆運営技術ワーキング

- ・既実施事業者の見学会及びヒアリングの実施。

候補①「でらちゃり」(名古屋)見学会

③広報部会

- ・総務部会、技術部会と連携を図りながら、情報の収集と発信を行っていく。
- ・外部への積極的な情報発信を行うために、協会ホームページの見直し等、情報発信の方法について検討を行っていく。

第3号議案-2

2017年度（平成29年度）予算（案）
【平成29年4月1日～平成30年3月31日】
一般社団法人日本シェアサイクル協会

単位：円

仕訳項目	小項目	2016年度 予算	2016年度 実績（A）	2017年度 予算（B）	差異 （B-A）	備考
Ⅰ．収入の部						
1．受取入会金	正会員（120,000円）	120,000	120,000	0	-120,000	（シナネンサイクル（株））
	賛助会員（60,000円）	0	0	0	0	
2．受取会費	正会員（240,000円）	5,520,000	5,520,000	4,800,000	-720,000	240,000円×20社（23社→20社）
	賛助会員（120,000円）	1,320,000	1,320,000	960,000	-360,000	120,000円×8社（11社→8社）
3．事業収入	冊子販売	0	0	100,000	100,000	『シェアサイクルの今』100冊×1,000円
	その他	0	0	0	0	
4．行事収入	総会・賀詞交歓会	360,000	605,000	550,000	-55,000	H28実績値相当▲6社
	研修会・その他	240,000	85,500	80,000	-5,500	H28実績値相当
5．雑収入	受取利息	500	44	50	6	銀行預金利息
	雑収入	0	0	0	0	
当年度収入合計		7,560,500	7,650,544	6,490,050	▲1,160,494	
前年度繰越		877,562	877,562	2,954,642	2,077,080	
収入合計		8,438,062	8,528,106	9,444,692	916,586	
Ⅱ．支出の部						
a. 事業費用						
1．会議費	会議費	30,000	228,506	300,000	71,494	理事会・運営委員会他・顧問会議
	研修会（勉強会）	200,000	250,480	250,000	-480	H28実績値相当
	賀詞交歓会等	550,000	300,103	300,000	-103	〃
	総会	600,000	744,615	700,000	-44,615	H28実績値相当▲6社
2．交際費	手土産等	50,000	73,883	200,000	126,117	顧問お中元、お歳暮代
3．旅費交通費	旅費交通費	100,000	0	15,000	15,000	賀詞、総会等荷物運搬タクシー代
4．図書印刷代	冊子制作代	1,500,000	480,600	2,000,000	1,519,400	『シェアサイクルの今』『what'sシェアサイクル』増刷
	購読料	0	0	0	0	
5．広告宣伝費		500,000	21,600	0	-21,600	28年度予算はビクトグラムISO購入費
6．調査委託費	調査委託費	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	調査委託費
b. 管理費用						
1．支払手数料	顧問料（会計事務所）	200,000	185,801	200,000	14,199	H28実績値相当
	顧問料（学識経験者）	250,000	193,683	250,000	56,317	顧問会議日当、原稿料等
	源泉徴収	50,000	42,882	50,000	7,118	
	その他委託手数料	30,000	0	0	0	
	事務局委託料	1,800,000	1,800,000	1,800,000	0	
	支払手数料	30,000	36,229	40,000	3,771	H28実績値相当（銀行振込手数料）
	ビジネスWEB手数料	25,920	27,324	38,880	11,556	3,240×12か月
2．旅費交通費	事務局交通費	15,000	7,800	120,000	112,200	研修会等交通費
3．通信費	通信費	7,000	0	290,000	290,000	コールセンター費用、通信費
4．消耗品費	消耗品費	30,000	24,084	80,000	55,916	名刺、封筒等、コピー代
5．租税公課	印紙代等	20,000	0	20,000	20,000	
6．広告宣伝費	PP誌広告料	850,000	842,400	850,000	7,600	H28実績値相当
	HP制作・運営費	129,600	129,600	650,000	520,400	運営費・修正、HP見直し等
	ビクトグラム賞金	240,000	113,874	0	-113,874	
7．諸会費	諸会費	20,000	0	0	0	議連会費@5,000×4人
8．雑費	予備費	100,000	0	100,000	100,000	
c. 法人税等						
1．法人税等	法人税（国税）		0	0	0	H28年度発生しない。
	事業税（地方税）		0	0	0	
	住民税	70,000	70,000	70,000		都民税70,000のみ発生。
d. その他						
当年度支出合計		8,397,520	5,573,464	9,323,880	3,750,416	
当年度収支差		-837,020	2,077,080	-2,833,830	-4,910,910	
次年度繰越		40,542	2,954,642	120,812	-2,833,830	

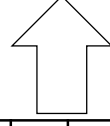
2017年度（平成29年度）役員の新任について

一般社団法人日本シェアサイクル協会

2016・2017年度（平成28・29年度）

2017年度（平成29年度）

役職	氏名	所属
理事	高橋 洋二	東京海洋大学名誉教授
理事	小林 成基	NPO自転車活用推進研究会 理事長
理事	森井 博	(一社) 自転車駐車場工業会 会長
理事	星 淳一	(株) IHIエスキューブ
理事	巽 全	(株) 技研製作所
理事	中島 敦	Creative Case by YOHO
理事	森井 清	サイカパーキング (株)
理事	村松 茂晴	信号器材 (株)
理事	梯 國彦	(株) シーディアイ
理事	渡辺 博	(株) 高見沢サイバネティックス
理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ (株)
理事	熊田 光男	篤井 (株)
理事	阿部 充	東武プロパティーズ (株)
理事	坪谷 寿一	(株) ドコモ・バイクシェア
理事	内田 勉	日本サンサイクル (株)
理事	吉野 昭	モーリスコーポレーション (株)
監事	渡辺 完勇	(株) アイオス
監事	片岡 勉	サイカパーキング (株)



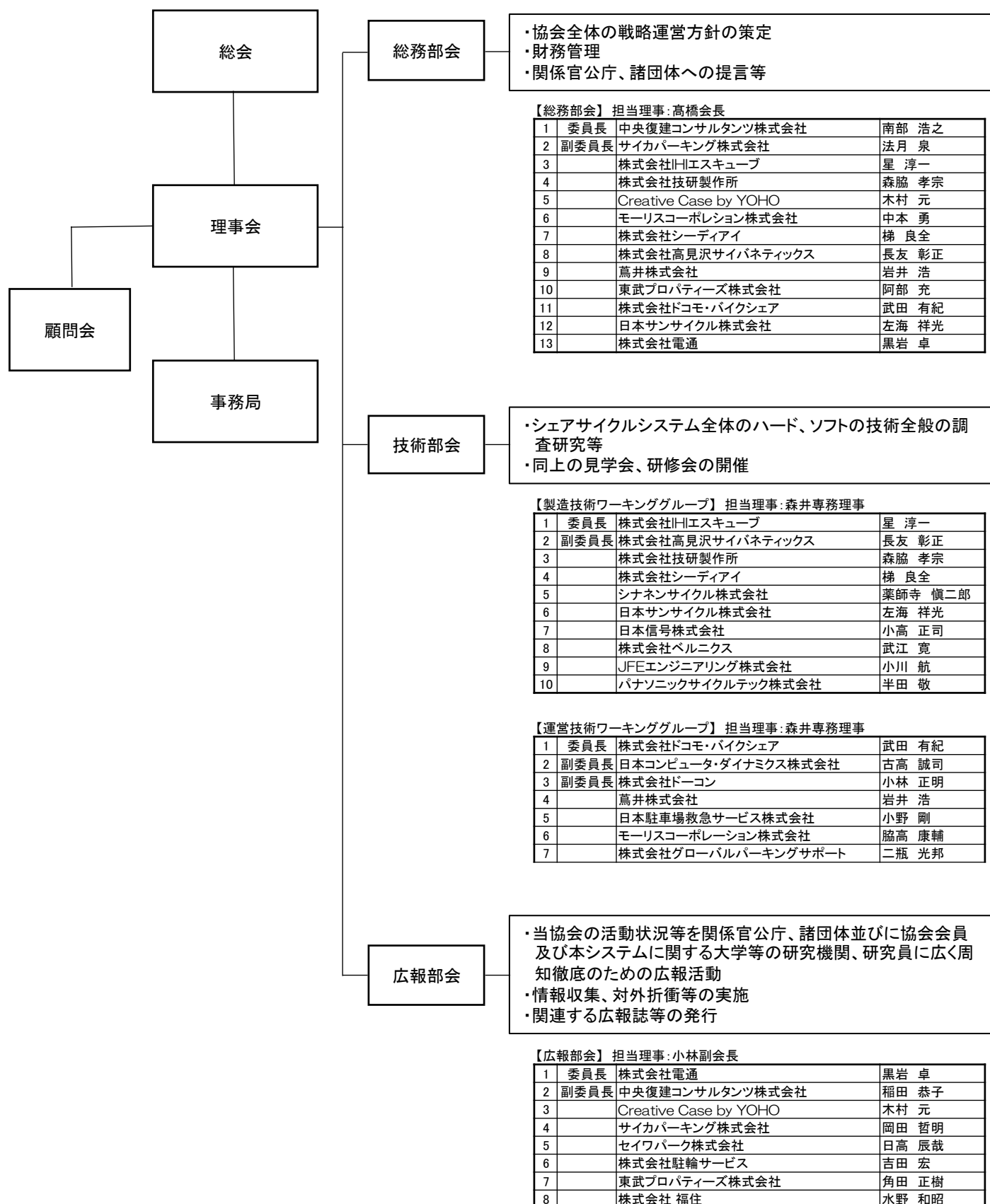
役職	氏名	所属	備考
理事	高橋 洋二	東京海洋大学名誉教授	
理事	小林 成基	NPO法人 自転車活用推進研究会 理事長	
理事	森井 博	(一社) 自転車駐車場工業会 会長	
理事	星 淳一	(株) IHIエスキューブ	
理事	矢野昌太郎	(株) 技研製作所	新任
理事	中島 敦	Creative Case by YOHO	
理事	法月 泉	サイカパーキング (株)	新任
理事	梯 國彦	(株) シーディアイ	
理事	渡辺 博	(株) 高見沢サイバネティックス	
理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ (株)	
理事	熊田 光男	篤井 (株)	
理事	阿部 充	東武プロパティーズ (株)	
理事	坪谷 寿一	(株) ドコモ・バイクシェア	
理事	内田 勉	日本サンサイクル (株)	
理事	脇高 康輔	モーリスコーポレーション (株)	新任
理事	黒岩 卓	(株) 電通	新任
監事	森井 清	サイカパーキング (株)	新任

2017年度（平成29年度）一般社団法人日本シェアサイクル協会ロードマップ（案）

No.	行事・活動内容	担当部会等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年 1月	2月	3月	主幹事
1	総会	事務局		5/16（火） 11：00～											高橋会長
2	賀詞交歓会											1/17（水） 12:00 （自営工舎間）			高橋会長
3	理事会		第1回 4/17（月） 13：30～	臨時理事会 5/16（火）							第2回 12/15（金） （連）16：00～ （迄）18：00～				高橋会長
4	顧問会議						第1回 8/25（金） 16：00～							第2回 3/16（金） 16：00～	古池顧問
5	定例委員会	総務部会			第1回 6/16（金） 10：30～				第2回 10/20（金） 10：30～				第3回 2/23（金） 10：30～		高橋会長
6	定例委員会	技術部会			第1回 6/16（金） 13：30～				第2回 10/20（金） 13：30～				第3回 2/23（金） 13：30～		森井専務理事
7	見学勉強会							○						○	森井専務理事
8	海外研修会等（未定）			5/18-5/20 中国											森井専務理事
9	定例委員会	広報部会		第1回 6/16（金） 15：30～					第2回 10/20（金） 15：30～				第3回 2/23（金） 15：30～		小林副会長
10	「シェアサイクルの今」			配 布											小林副会長

一般社団法人日本シェアサイクル協会 2017年度(平成29年度)組織図(案)

正会員 20社
賛助会員 8社
協力会員 5社
計 33社



<2017年5月16日改訂>

【役 員 名 簿】

2017年5月16日現在

	役 職 名	氏 名	備 考（所属企業・役職等）	備 考
1	会 長	高橋 洋二	東京海洋大学名誉教授	代表理事
2	副会長	小林 成基	NPO法人自転車活用推進研究会 理事長	
3	専務理事	森井 博	一般社団法人自転車駐車場工業会 会長	代表理事
4	理 事	星 淳一	株式会社IHIエスキューブ	
5	理 事	坪谷 寿一	株式会社ドコモ・バイクシェア	
6	理 事	矢野昌太郎	株式会社技研製作所	
7	理 事	法月 泉	サイカパーキング株式会社	
8	理 事	渡辺 博	株式会社高見沢サイバネティックス	
9	理 事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社	
10	理 事	熊田 光男	蔦井株式会社	
11	理 事	中島 敦	Creative Case by YOH0	
12	理 事	阿部 充	東武プロパティーズ株式会社	
13	理 事	内田 勉	日本サンサイクル株式会社	
14	理 事	脇高 康輔	モーリスコーポレーション株式会社	
15	理 事	梯 國彦	株式会社シーディアイ	
16	理 事	黒岩 卓	株式会社電通	
①	監 事	森井 清	サイカパーキング株式会社	

【特 別 顧 問 名 簿】

	役 職 名	氏 名	備 考（所属企業・役職等）
1	特別顧問	森 喜朗	公益財団法人東京リハビリテーション・パラリテーション競技大会組織委員会 会長
2	特別顧問	山崎 孝明	江東区長

【顧 問 名 簿】

	役 職 名	氏 名	備 考（所属企業・役職等）
1	顧 問	屋井 鉄雄	東京工業大学大学院総合理工学研究科 教授
2	顧 問	山中 英生	徳島大学大学院理工学研究部 教授
3	顧 問	中村 文彦	横浜国立大学 理事 副学長 教授
4	顧 問	森川 高行	名古屋大学大学院 教授
5	顧 問	伊藤 孝紀	名古屋工業大学大学院 准教授
6	顧 問	三国 千秋	北陸大学名誉教授
7	顧 問	三国 成子	地球の友・金沢 自転車・歩行者安全マップ担当
8	顧 問	金 利昭	茨城大学 工学部都市システム工学科 教授
9	顧 問	古池 弘隆	宇都宮共和大学 シティライフ学部 教授
10	顧 問	小早川 悟	日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授
11	顧 問	村尾 公一	東京都市大学 客員教授
12	顧 問	松谷 春敏	日本大学 客員教授
13	顧 問	松井 直人	三菱地所株式会社 顧問
14	顧 問	中田 康弘	公益社団法人日本交通計画協会 代表理事
15	顧 問	古倉 宗治	NPO法人自転車活用推進研究会 理事
16	顧 問	亘理 章	都市交通評論家
17	顧 問	久保田 尚	埼玉大学大学院 教授
18	顧 問	岩淵 和夫	(前)公益財団法人東京都道路整備保全公社 事業部長